

先生各位

骨塩定量検査結果の総合報告書への記載について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

このたび、骨塩定量検査の総合報告書への検査結果の記載内容を変更させていただきたく、ご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《変更日》 平成 15 年 11 月 1 日（土）受付分より

《対象項目》 骨塩定量検査 DIP 法 （検査コード：4844）

《変更内容》

	変更後	変更前
総合報告書 記載内容	（例） 骨塩定量検査 （DIP 法） m-BMD 2.59 mmAl MCI 0.449 同性同年代平均値の 124.9 % 若年成人平均値(YAM)の 90.4 % 正常の骨量です。	骨塩定量検査 （DIP 法） 別紙報告

生年月日の属性入力が漏れている場合

「同性同年代平均値」に対する値が報告書に記載されません。

性別の属性入力が漏れている場合

「同性同年代平均値」「若年成人平均値(YAM)」に対する値、および最下段の「正常の骨量です。」等の判定に関するコメントが報告書に記載されません。

骨塩定量検査専用報告書は、従来通りフィルム封筒に同封して返却します。